

公益財団法人ふじのくに未来財団  
2022年度 活動報告



未来を担うのは、  
子どもじゃなくて今生きているみんなです。



公益財団法人  
ふじのくに  
未来財団

## 代表あいさつ

新型コロナの感染状況にも落ち着きが見られ、5月には感染症法上インフルエンザと同じ扱いになり、対策は個人に委ねられるようになりました。対面でのイベントや旅行者も増え、街には懐かしい日常が戻ってきました。

静岡県は一昨年熱海土石流災害に引き続き、令和4年には台風15号により県中西部は甚大な被害を受けました。被災地支援活動を応援するため、多くの皆さまから災害支援基金のご寄付いただきましたことに加え、いち早く支援活動を開始した関係者、NPO、ボランティアの皆さまに対し、心よりお礼申し上げます。多様な組織との協働による災害支援を通じて、地域におけるコミュニティ財団の存在意義を再確認することもできました。得られた多くの学びを今後に活かしていきたいと思っております。

当財団も、多くの皆さまの暖かなご支援を賜り9期目を迎え、ここに年次報告書をお届けすることができますことを心から感謝申し上げます。お預かりしたご寄付は、地域社会の課題に即した取り組みや事業を支援しております。また、県から運営管理を受託するふじのくにNPO活動支援センター（FNC）を通じて、県内のNPOや市民団体、行政、企業、個人の皆さまが様々な形で協働し、地域社会の持続可能性や発展に貢献できるようこれからも努力してまいります。引き続きご支援を賜りますことを、心からお願い申し上げます。



代表理事  
土屋 優行

## 組織 2023年9月現在

### 【評議員】

- 松井 隆(静岡県もくせい会)
- 永野英行(一般社団法人静岡県信用金庫協会)
- 太田勝之(静岡トヨタ自動車株式会社)
- 海野俊也(株式会社静岡新聞社)
- 芝 知美(司法書士法人芝事務所)
- 柏田健次郎(株式会社中日新聞社 静岡総局)
- 川村美智(NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか)
- 永野 海(中央法律事務所)

### 【監事】

- 久保田光彦(税理士法人静岡みらい)
- 見城美妃(司法書士法人カラー)

### 【代表理事】

土屋優行

### 【副代表理事】

都築直人(良い広告株式会社)

### 【専務理事】

千野和子(ふじのくにNPO活動支援センター)

### 【理事】

- 塚本高士(社会福祉法人静岡県社会福祉協議会)
- 佐藤和枝(NPO未来化プロジェクト)
- 片桐義晴(WORD FREAK、コピーライター)
- 木下 聡(一般社団法人ローカルSDGsネットワーク)
- 天野浩史(NPO法人ESUNE、大正大学地域創生学部)
- 村上茂之(ふじのくに東部NPO活動支援センター)

## スタッフ紹介



## 表紙について



「未来を担うのは、子どもじゃなくて今生きているみんなです。」は、第13回 SCC しずおかコピー大賞で応募作品総数3,591作品の中から準大賞「SDGsへの取り組みで未来が変わることを伝えるコピー」に選ばれた作品です。

表紙の写真は、①NPO 法人災害救助犬静岡 (p.5) ②一般社団法人四番隊 (p.12) ③NPO 法人まち・人・くらし・しだはいワニヤンの会 (p.9) ④丸子アルプストレイルラン実行委員会 (p.7) の助成事業活動写真を使わせていただきました。

## ふじのくに未来財団の活動にご理解いただき、ご寄付くださいました皆様

この場をお借りして、お礼申し上げます(2022年4月1日~2023年3月31日)

### 賛助会員

- 富田 和政
- 内田 幸宏
- 岡崎 美佐子
- 磯谷 千代美
- 鈴木 敏子
- NPO法人JUNSHIN SPORTS CLUB
- 冠基金
- 静岡トヨタ自動車株式会社
- 静岡信用金庫
- テーマ支援
- 神谷 智裕(遺言執行者 司法書士法人中央合同事務所)
- 静岡県労働金庫
- 株式会社CPコスメティクス
- 団体支援
- 大岩 健満
- 株式会社HoQホールディングス
- 協賛寄付(チャリボン、寄付付自販機)
- 松井 隆
- 田中 崇文
- 長島 陽子
- 静岡県職員組合県庁支部
- 株式会社戸田書店
- 学校法人新静岡学園
- スルガ銀行株式会社 東静岡支店
- ダイドードリンコ株式会社 中部営業部
- 株式会社朝日メディアブレーション
- 学校法人常葉大学
- 学校法人静岡医療学園

- 医療法人社団静寿会
- 一般財団法人芙蓉会
- レカムジャパン株式会社 静岡東支店
- 一般社団法人草薙カルテッド
- 社会福祉法人珀寿会
- 星光社印刷株式会社
- トヨタユナイテッド静岡株式会社
- カナエ工業株式会社
- 富士山こどもBASE
- 株式会社戸田書店
- 財団支援
- トヨタモビリティパーツ株式会社 静岡支社
- 錦野クリニック
- 三栄ハイテックス株式会社
- 神村 明利
- 株式会社静岡中央銀行
- 伊藤 育子
- 千野 椎花
- 村上 茂之
- NPO法人自然と共生を考える会
- 静岡県遊技業協同組合
- 川北 秀人
- 磯谷 千代美
- 財団支援(災害支援)
- 平山 理恵
- 福島 勇人
- 木南 憲一
- 志村 はるみ
- 松澤 圭子
- 戸塚 龍之介
- 長橋 充雄
- 笠原 活世
- 高城 芳之

- 一般社団法人グリーンパークあさはた
- 鈴木 仁美
- 株式会社アッセンブル
- 佐橋 潤
- 徳永 康彦
- 藤川 智郷
- 中矢 大輝
- 高木 綾乃
- 宮本 友美
- 藤井 富美矢
- イシカワ 晴子
- 来栖 佑紀
- 松倉 由紀
- 奥野 直子
- 川北 秀人
- 中村 佑太
- 鈴木 明子
- 森嶋 美旨
- 近藤 ゆりあ
- 米山 志野
- 森田 悠介
- 米津 佑亮
- 株式会社HONE
- 株式会社ドライブ
- 神宮 啓
- 株式会社メルシーミュージック
- 神谷 健太郎
- 伏見 喜多子
- 栗岡 慧伍
- 田中 瑛子
- 医療法人社団萌優会
- 新井 悠介
- 大島 一晁
- 中村 美月

- 株式会社ニュートラルワークス
- クボ ユウタ
- 神田 絵理子
- NPO法人JUNSHIN SPORTS CLUB
- 朝岡 まりあ
- 横瀬 藍加
- 鶴田 英司
- 山口 結衣
- 西脇 寿和
- 花田 優莉
- 鈴木 悠斗
- 別宮 睦美
- 堀 永乃
- 有田 雄祐
- 黒田 麻紀子
- 相原 典佳
- 吉瀬 和美
- 小濱 修一郎
- 吉田 建治
- 青木 研輔
- 高田 正行
- 山口 夏希
- 鎌倉 幸子

(匿名の方を除く・敬称略・順不同)

## SDGsのことご存知ですか？

SDGs (Sustainable Development Goals エス・ディー・ジーズ) とは、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。「2030年世界はこうあってほしい」という姿から設定されている目標で、17の目標(ゴール)と169のターゲットが定められています。

この目標達成に向けて多様な主体による行動が求められており、ふじのくに未来財団もSDGsに取り組んでいます。





For your smile, For our smile.  
**静岡トヨタ**

**静岡トヨタ自動車株式会社**  
**ハイブリッド基金**

2021年度 プロジェクト1

**未来につながるライフスタイルをレポート!~高校生・大学生と発信!  
でんきとクルマからの脱炭素社会の作り方**

団体名: NPO法人アースライフネットワーク(静岡市葵区)  
事業費: 925,260円  
助成額: 740,000円  
実施期間: 2021年9月1日~2022年7月30日

概要: 2050年に社会の中心となる若年層が、未来の社会を具体的にイメージし、行動するきっかけをつくるために、県内高校生・大学生が気候変動を学ぶワークショップと企業等へのインタビューを行い、若年層の視点で電気と車からの脱炭素化を促すウェブコンテンツにまとめて発信しました。

成果: 参加者数 大学生2名、高校生13名、インタビュー先 静岡トヨタ自動車(株)、裾野市役所みらい政策課、(株)浜松新電力 ウェブコンテンツ「未来につながるライフスタイルをレポート!『でんきとクルマからの脱炭素社会の作り方』」や動画等を公開

参加者コメント: 実際に最前線で携わる人や現場を直接見ることができてとても勉強になりました。/未来の社会に向けた取り組みや課題を身近に感じました。/脱炭素社会を具体的にイメージすることに役立ちました。

団体コメント: 今回の成果と知見を活かし、「未来につながるライフスタイルをレポート!」というテーマのもと、様々な業界と脱炭素社会実現を考える新規事業へつなげていきたいと考えています。ウェブコンテンツは二次元コードからご覧いただけます。



【ウェブコンテンツ】  
<https://sccca.net/interview/>



2021年度 プロジェクト2

**富士山静岡県側の自然総合調査と自然環境に与える人為影響の解明**

団体名: 富士山自然誌研究会(駿東郡長泉町)  
事業費: 615,470円  
助成額: 492,000円  
実施期間: 2022年3月20日~2023年3月31日

概要: 富士山で自然環境が最も良好に保たれている南斜面において、生態系6分野の自然総合調査を実施しました。また、自然環境を未来へ引き継ぐ指針とするため、今回及びこれまでの調査結果を科学的基礎資料として発表しました。さらに一般市民対象のフィールドワーク・セミナーを開催し、啓発活動をおこないました。

成果: ①富士山静岡県側の自然総合調査(6分野、現地調査延べ52回、調査報告書「富士山山頂域亜氷雪帯における種子植物の分布と植物群落の近年の動向」110部作成)  
②2022年7月2日 合同フィールドワーク(66名参加)、2023年2月18日 冬の自然観察会・室内セミナー(各26名・35名参加)  
③研究報告書「富士山の自然」(110部作成)

団体コメント: 富士山の自然は常に変化しており、定期的な各分野の総合的調査による基礎データの集積が欠かせませんが、公的には実施されていないのが現状です。当会は、1996年の発足以来民間レベルの基礎調査を継続しており、今後も富士山の自然環境保全、啓発活動に貢献したいと考えています。



継続中の事業

2022年度 採択分

高齢者健康づくり講座の開催と緊急連絡カードの配付普及事業  
団体名: NPO法人びくにつく(富士宮市)  
助成決定額: 580,000円

辞退した事業

2022年度 採択分

※団体のご都合で、残念ながら辞退となりました。  
支援の輪を広げる“地域食堂”事業  
団体名: Einこぐま倶楽部(伊東市)  
助成決定額: 468,000円

助成決定総額 1,667,000円 (2022年度)

2022年度 プロジェクト1

**子どもと学ぶ男女共同参画における防災・減災講座及び防災講演会**

団体名: NPO法人御前崎災害支援ネットワーク(御前崎市)  
事業費: 688,241円  
助成額: 300,000円  
実施期間: 2022年9月1日~2022年10月31日

概要: 自然災害に対する自主防災組織の担い手として、子どもを含む市民一人一人の知識と意識の向上が必要不可欠となっています。2022年9月24・25日に開催した防災・減災講座と防災講演会では、中高生に準備から当日の司会・ファシリテーターまで体験してもらい、専門の講師から災害の実情や防災・減災の知識を得られる機会を作りました。

成果: 参加者数 中高生12名、講座・講演会 1日目64名・2日目78名

参加中高生コメント: 学校防災マニュアルについて勉強できて、先生の指示を聞くだけでなく、自分から積極的に避難したり、家族と話し合っていたいと思いました。

団体コメント: 台風の影響で、来場者が予定人数の約半分に、講師の方も来られず急遽Zoom出演となったことが残念でした。子ども達が一生懸命講師を紹介する姿がとても良かったです。先生方の専門的な知識を御前崎で得られることは、市民や子どもの防災育成にも重要だと考えます。子ども達からも「またやってみたい」と積極的な言葉をもらって良かったと思いました。



2022年度 プロジェクト2

**災害時における災害救助犬の必要性と重要性に関する啓発活動**

団体名: NPO法人災害救助犬静岡(菊川市)  
事業費: 984,170円  
助成額: 787,000円  
実施期間: 2022年9月1日~2022年12月31日

概要: 災害時において出動される災害救助犬は人命救出に大きな役割を果たしていますが、その存在や活動意義の理解度はまだまだ低いのが現状です。災害救助犬への理解者と共感者を増やすために、主に小中高生向けの体験教室を行うと共に、広報のためのリーフレット作成やホームページリニューアルを行い、活動の周知を行いました。

成果: 体験会を3回実施 参加者数 小中高生11名、一般・保護者17名  
リーフレット2,000部作成、ホームページリニューアル完了

参加者コメント: 隠れた時に災害救助犬がちゃんと見つけに来てくれてうれしかったです。自分が考えていた以上に救助犬がすごかったし、若い犬でも指示を聞けて可愛かったです。日本は災害が多いので、救助犬を広めていきたいです。

団体コメント: 訓練している会員にとっても犬にとっても、従来の訓練と違い「知らない人の捜索訓練」は貴重な体験になったと思います。体験会はメディアにも取り上げられ、団体を知ってもらう大きなきっかけになりました。また、広報についてはSNS等も利用するなど、今まで以上に啓発活動に力を入れていく必要を感じました。



【ホームページ】  
<https://www.drd-shizuoka.dog>



クルマは私達の生活において、とても大きな喜びを与えてくれた一方で、環境破壊や交通渋滞など、さまざまな社会問題に直面してきました。

当社は「環境保全」「交通安全」「福祉支援」「防災活動」をテーマに、地域の課題に取り組むNPOの皆様と共に、多くの課題や問題解決に努めていきたいと考えています。

静岡トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長  
太田 勝之 様



## 静清信用金庫 せいしん地域のちから基金

### 2021年度 プロジェクト

#### 赤ちゃんが初めて出逢うやさしいコンサート事業

団体名：静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会（富士市）  
事業費：204,181円  
助成額：160,000円  
実施期間：2022年4月1日～2022年8月30日

概要：赤ちゃん向けの音楽会や舞台公演は今まであまり開催されてきませんでした。そこで、乳児から質の高い音楽に触れてもらえるように、2022年7月31日に静岡音楽館AOIでプロの音楽家を招いてコンサートを開催しました。

成果：参加者 親子35組・78名

参加者コメント：会場をウロウロしても、声を出してもOKで気楽に参加できました。今、音にとっても興味を持っているので、このような機会があると一緒に参加出来て楽しいなと思いました。

団体コメント：会場は、初めて生の演奏を経験する赤ちゃんたちの素直な反応とそれを見守る親たちによる暖かい雰囲気の中で、スタッフ達もこんな場を作れたかったと再認識しました。いろいろな理由で継続は簡単ではありませんが、今後も同様の音楽会を開催できるよう努めたいと思います。



助成決定総額 720,000円（2022年度）

### 2022年度 プロジェクト

#### 丸子アルプストレイルラン実行委員会

団体名：丸子アルプストレイルラン実行委員会（静岡市駿河区）  
事業費：707,910円  
助成額：400,000円  
実施期間：2022年4月9日～2023年3月12日

概要：高齢化とコロナ禍で活気がなくなっている静岡市の丸子・宇津ノ谷地区で地域活性化を目指して、2023年2月5日に「第1回アルプストレイルラン」を開催しました。また、参加者に地域の良さを知ってもらうために特産品でおもてなしをしました。

成果：参加者 一般(22km)288名、キッズ(2.1km)48名  
ボランティアスタッフ 92名

参加者コメント：ボランティアと地元の方々の応援に元気づけられました。エイドステーションやとろろ汁は地元色が出ていて良かったです。素晴らしいおもてなしのレースでした。

団体コメント：多くの企業にも協賛してもらい、会場で地場産品の丸子紅茶や名物のとろろ汁でおもてなしをして地域の良さを知ってもらうことが出来ました。参加者や地域からの反響も大きく、多くの方から「素晴らしい大会だった。ぜひ継続して開催してほしい」との声をいただきました。2回、3回と継続開催し、地域の活性化につながる大会にしていきたいです。



## 遺贈 弥栄基金

（遺言執行人：一般社団法人しんきん成年後見サポート沼津）

弥栄（いやさか）基金とは、「地域に貢献したい。小規模で誠実な活動を行っている団体の力になりたい。」という故人（匿名希望）の公正証書遺言に基づいた遺贈寄付です。

助成決定総額 2,254,000円  
（2022年度）

### 2022年度 プロジェクト

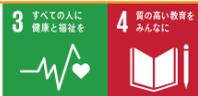
#### お空っこ家族のグリーフケア

団体名：Mallow～お空の天使を想う会～（御殿場市）  
事業費：1,047,624円  
助成額：779,000円  
実施期間：2022年9月1日～2023年3月31日

概要：流産・死産・人工流産（中絶）・新生児死を経験された方へのケアや、行政や医療機関と連携した、切れ目のない支援、グリーフケアの周知・ケアの向上を行いました。

成果：①Mallowの周知拡散活動 団体紹介リーフレット(3,000枚)・カード(2,000枚)作成と行政・医療機関等へ配布  
②助産師による性教育「いのちの授業」(2023年3月9日、御殿場市内中学校3年生40名)  
③定期的なお話会の開催(読もうの会) 11回、経験者・サポーター等45名  
④いのちのお話会 2回、延べ13名

団体コメント：県東部15カ所の市町や医療機関との連携が始まり、少しずつではあると思うが、地域へグリーフケアが浸透していくと考えられます。一部地域では産後ケアの利用が認められることになり、地域で活動する助産師として大きな一歩を踏み出した気がします。民間・行政・医療機関がそれぞれの立場を尊重し合ってグリーフケア活動ができたと思います。今後も長く継続ができるように、できることに取り組んでいきます。



### 継続中の事業

#### 2022年度 採択分

🏠 「おじいちゃんおばあちゃんといっしょに人形劇を見よう」事業

団体名：静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会（富士市）  
助成決定額：320,000円



当金庫は2019年に「せいしんSDGs宣言」を公表し、地域社会の活性化や環境保全に向けSDGsに積極的に取り組んでおります。「せいしん地域のちから基金」は、これまで子育て・教育支援、障がい者支援、スポーツを通じた地域活性化等、社会課題の解決に向けた有益な事業にご活用いただいております。今後もこの基金を将来に亘り暮らしやすい地域社会づくりにお役立ていただくことを願っております。

静清信用金庫 理事長  
佐藤 徳則 様

### 継続中の事業

#### 2022年度 採択分

🐾 飼い主のいない猫 及び 高齢者の動物問題に取り組む 動物ノート(沼津市) 助成決定額：500,000円	🏡 認知症に勝つ里山セラピー苑人知笑 農園整備と生活習慣改善事業 団体名：遊水匠の会(三島市) 助成決定額：500,000円	📖 あひるBOOK CLUB ～青少年にもっと本を身近に感じてもらう～ 団体名：一般社団法人ママとね(三島市) 助成決定額：475,000円
---	--	---



私ども一般社団法人しんきん成年後見サポート沼津は、故人のご遺志を叶えるべく、遺言執行人としてこの基金をふじのくに未来財団に託しました。

小さくても誠実な活動をされている団体の皆様方に『生きたお金』としてお役立ていただければ嬉しく存じます。

一般社団法人しんきん成年後見サポート沼津 様



# 子育て支援事業

寄付者 静岡県労働金庫



助成決定総額 300,000円 (2022年度)

## 2021年度 プロジェクト1

### 5歳からのすべての子どもに性教育を!

団体名:一般社団法人ソウレージ(掛川市)  
事業費:366,855円  
助成額:287,200円  
実施期間:2021年9月1日~2023年3月31日

概要:子どもたちが性犯罪の被害から自分を守り、また、意図せぬ加害者にならないために、正しい性知識を学ぶことのできるトイレトペーパーやガイドブック、すごろくなどの教材を子育て支援や男女共同参画に取り組む団体などに配布しました。大人にも「性教育の機会格差」が存在するため、子どもと関わる大人に正しく学んでもらえるように、教材お話し会・相談会を開催しました。

成果:性教育教材提供 19団体、教材数1,451個  
性教育教材お話し会/相談会 2回実施、参加者17名

教材提供先コメント:身近なトイレの中に性教育の教材があることで、自然な形で子どもに性に関する知識を伝えることができました。トイレトペーパーを館内のトイレに設置したところ、興味を持って見てくださる方が多数いらっしゃいました。アンケートも実施しましたが、概ね好評でした。

団体コメント:教材提供後に実施したアンケートから、教材を提供したいずれの団体でも教材使用後に性に関する話を同僚や周りの人、子どもとする人が増えたことがわかりました。性について話しやすい空気や関係性をつくる手助けとなれたと考えます。



## 2021年度 プロジェクト2

### 教育に関わる大人の「伝えたい」をカタチに! 親と先生をつなぐメディア「Swimmy」制作

団体名:Growing-Ups for Children(富士宮市)  
事業費:417,681円  
助成額:334,000円  
実施期間:2022年1月11日~2023年3月31日

概要:教員や保護者など子どものそばにいる大人たちが立場の違いにとらわれずに仲間を作って思いを共有し、子どもたちのためによりよい教育環境を作ることを目的としてペーパーマガジンとWebマガジンを発行しました。

創刊号記事:「教師は変わるか!」、覆面座談会「ちょっとしたことで連絡しない・したくない保護者VSちょっとしたことで連絡してほしい先生」など

成果:ペーパーマガジンSwimmy創刊号 2,000部発行、  
Webマガジン開設 22記事掲載 (3月末現在)

読者コメント:(教員)先生の思いがよく伝わる記事だと思いました。職員室では日頃忙しすぎてこのようなことを話す機会がないのですが、この雑誌を元に語り合えるきっかけになると感じました。  
(保護者)このように保護者の意見も取り上げてくれる雑誌ということで大変興味を持ちました。障害児を育てていますが、ぜひテーマとして取り上げてほしいです。

団体コメント:仲間が全国にいるので、今後も各地で配布するなど認知度を上げていきたいと思います。



【Webマガジン】  
<https://growing-ups.org/>



## 継続中の事業

### 2022年度 採択分

子どもをド真ん中に据えた多世代交流広場  
団体名:NPO法人楽舎(浜松市天竜区)  
助成決定額:300,000円



# 遺贈 動物愛護

寄付者 匿名2件(遺贈寄付)

(遺言執行人:梅田久美司法書士事務所、司法書士法人中央合同事務所)

助成決定総額 2,400,000円 (2022年度)

## 2022年度 プロジェクト1

### NPO法人まち・人・くらし・しだはいワンニャンの会(焼津市)

実施期間:2022年9月1日~2022年12月31日  
事業実施地域:焼津市、藤枝市、島田市、吉田町、牧之原市  
対象動物:犬、猫  
事業内容:動物の保護活動、譲渡活動、TNR活動、啓発活動  
成果:子猫譲渡数60匹、不妊手術13匹ほか

## 2022年度 プロジェクト3

### どつくふぁみりーきゅ〜ぴっと(駿東郡長泉町)

実施期間:2022年9月15日~2022年12月15日  
事業実施地域:静岡県内  
対象動物:犬  
事業内容:動物の保護活動、譲渡活動、TNR活動、啓発活動  
成果:犬の保護1匹、譲渡1匹、譲渡会6回開催(参加延べ46匹)



## 継続中の事業

### 2022年度 採択分

- NPO法人くすのき(熱海市) 事業実施地域:熱海市
- NPO法人その小さないのちを守りたいプロジェクト(静岡市清水区) 事業実施地域:静岡県
- 認定NPO法人捨て猫をなくす会(富士市) 事業実施地域:富士市・沼津市
- キャットファースト三島(沼津市) 事業実施地域:三島市中心
- 島田市保護猫ボランティア 街猫ハウスにゃーご(島田市) 事業実施地域:島田市
- 子猫園 ベルソーデシャトンズ(富士市) 事業実施地域:静岡県
- 犬猫保護LeaLea(浜松市東区) 事業実施地域:浜松市を中心とした県西部
- NPO法人 FF Dog Connect(富士市) 事業実施地域:静岡県

## 冠基金 シーラックグループ 世界遺産富士山を未来へプロジェクト基金



## 継続中の事業

### 2021年度 採択分

鹿と共生できる富士山西麓の森作り  
団体名:全日本鹿協会(磐田市)  
助成決定額:1,032,600円

## 2022年度 プロジェクト2

### にゃんこサポート三島(三島市)

実施期間:2022年9月1日~2023年3月31日  
事業実施地域:三島市・清水町・長泉町・伊豆の国市・函南町・沼津市  
対象動物:猫  
事業内容:譲渡活動、TNR活動、啓発活動、その他(猫に関する相談活動)  
成果:相談48件、TNR・避妊去勢手術48匹、譲渡90匹ほか、多頭飼育の支援や飼い主が急遽入院した猫の餌やり、トイレのお世話等を行いました。

## 2022年度 プロジェクト4

### 犬部(わんわんお助け隊)(伊豆の国市)

実施期間:2022年10月1日~2022年12月31日  
事業実施地域:静岡県東部地区  
対象動物:猫  
事業内容:動物の保護活動、譲渡活動、啓発活動  
成果:猫の保護2匹、譲渡3匹、譲渡会3回開催  
オリジナル迷子札を製作し、配布しました。

## テーマ指定 スポーツ振興事業 寄付者 マルト神戸屋



## 継続中の事業

### 2022年度 採択分

もっと速く、もっと高く!  
団体名:NPO法人みらいアース(袋井市)  
助成決定額:150,000円



## 団体支援事業

助成決定総額 3,815,820円 (2022年度)

### 2022年度 プロジェクト

#### 静岡子ども応援プロジェクト

団体名: NPO法人POPOLO (静岡市葵区)  
事業費: 4,075,850円  
助成額: 3,663,000円  
実施期間: 2022年12月20日～2023年4月18日

概要: 静岡県内の生活に困窮しているひとり親世帯や子どものいる生活困窮世帯を対象として公募で申請を受け付け、具体的に生活に困っていると判断した125世帯に対して約25,000円相当の物品もしくは商品券を提供しました。

成果: 物品送付 11世帯、商品券送付 114世帯

受領者コメント: 段ボールを開けて、娘と大喜びしました。様々な食品、ありがとうございます。娘におなか一杯食べさせてあげられるのが嬉しいです。いろいろな物が値上がりし、節約をしながら生活をしています。食費を切り詰め、子どもたちに提供できる食事が減ってしまい、悲しくなることもありました。そんな時に今回のプロジェクトを受けることができ、大変うれしく思います。

団体コメント: 申請の内容に何に困っているのかが細かく書かれていて、大変な状況の方が多くいると感じました。今回の申請ではLINE登録を必須にしたため、何か困ったことがあったら連絡していただけるよう、今後の生活相談につなげていきたいと思っています。



### 継続中の事業

#### 2022年度 採択分

デジタルツール世代の子供たちへのパソコン安心サポートイベント  
団体名: 子育て支援サークル ほっと(磐田市)  
助成決定額: 152,820円



## ふじのくに新型コロナウイルス対策緊急支援基金

助成決定総額 800,000円 (2021年度)

### 2021年度 プロジェクト

#### ひとり親家庭自立応援事業「ぴっぴドリカムプラン」

団体名: 認定NPO法人はままつ子育てネットワークぴっぴ (浜松市中区)  
事業費: 1,126,793円  
助成額: 800,000円  
実施期間: 2021年9月1日～2023年3月31日

概要: コロナ禍ではひとり親家庭の6割以上が収入減となり、子育てにも余裕がなくなっている傾向にありました。浜松市内のひとり親家庭を支援するため、支援情報をまとめた冊子を作成し、一時的に子どもを預ける際に利用できる保育クーポンを配布しました。

成果: 情報冊子 7,042部配布、保育クーポン 12名利用

受領者コメント: コロナの影響で保育園が一時休園してしまっただけで、すごく助かりました。自宅で預かってもらえるため、送迎もなく頼みやすかったです。家に他人が来るのが恥ずかしくて利用を躊躇していましたが、実際に利用してみると担当者がいい方で、子どもも自分も楽しい時間になりました。

団体コメント: 元々は半年間の事業でしたが、周知や対象者クーポン利用に至らず1年間延長して行いました。本当に支援が必要な人ほど登録や保育を頼むことを嫌がる傾向があり、コロナ禍の状況以外でも保育支援の壁があることがわかりました。この問題を乗り越えて今後利用しやすい方法を見つけたいと思います。情報冊子は対象者にダイレクト配布されるだけでなく、地域の子育て支援者の手を通して配布されることもあり、対象者の地域のつながりを持つ機会を提供できました。



## 2022災害支援基金助成

助成決定総額 795,000円 (2022年度)

### 2022年度 プロジェクト1

#### 大井川流域の復旧活動支援プロジェクト ～抜里地区「上手川」復旧作業～

団体名: NPO法人クロスメディアしまだ (島田市)  
事業費: 97,998円  
助成額: 95,000円  
実施期間: 2022年10月16日～2022年11月30日

概要: 10月16日に島田市川根町抜里地区上手川の整備作業を実施しました。作業には地域団体や住民、県内外のボランティアなど、70名が参加し、1日で復旧が完了しました。

また、上手川はホタルの森づくりを行う川でしたが、土砂でホタルの幼虫やエサとなるカワニナが埋もれて死滅してしまったため、その後追加で清掃整備等を実施し、カワニナの放流を行いました。



成果: 直接受益者70名、間接受益者300名 上手川沿いの道の掃除、土砂の撤去

### 2022年度 プロジェクト3

#### 令和4年台風15号災害乳幼児児童子育て家庭 保育支援事業

団体名: ゆたかの木 (静岡市清水区)  
事業費: 100,000円  
助成額: 100,000円  
実施期間: 2022年9月28日～2022年12月15日

概要: 静岡市内で、浸水被害にあった子育て家庭を対象とした乳幼児児童の一時預かりと、静岡市葵区の浸水被害地域を主対象とした外遊びと防災のイベントを開催しました。

成果: 直接受益者 21名 (間接受益者: 子ども30名)



10月4日(火)、8日(土)、11日(火)「にこにこ保育」実施 (子ども延べ16名、ボランティア延べ17名)、  
保育ボランティア登録29名  
12月11日(日)「野遊び&防災お菓子リュック作りイベント」開催 (子ども14名・うち11名野遊び参加、大人9名参加)

### 2022年度 プロジェクト2

#### 令和4年度台風15号災害乳幼児子育て家庭 洗濯支援事業

団体名: しずおか子育て防災ネットワーク (浜松市中区)  
事業費: 218,876円  
助成額: 100,000円  
実施期間: 2022年9月27日～2022年11月30日

概要: 静岡市内における浸水被害に見舞われた家庭に対して、各家庭における片付け等の復旧作業及び暮らしの支援を目的とし、洗濯代行サポートを行いました。



成果: 直接受益者 12名 (間接受益者: 12家庭)  
洗濯代行 9月29日～10月11日  
延べ12家庭、洗濯ボランティア13名 (登録23人)

### 2022年度 プロジェクト4

#### 台風15号災害子どもの居場所づくりプロジェクト

団体名: ちゃりTea屋♪ (神奈川県横浜市港南区)  
事業費: 102,642円  
助成額: 100,000円  
実施期間: 2022年10月1日～2023年3月15日

概要: 静岡市内で、床上浸水した住宅の洗浄・消毒作業や災害ごみの撤出等を行いました。



成果: 直接受益者 80名  
葵区・清水区の床上浸水住宅の床板・壁・断熱材の撤去、消毒作業等 19件、  
支援物資(主に食品)の搬入、資材置き場の清掃等

### 2022年度 プロジェクト5

#### 玉川地区土砂撤去プロジェクト

団体名: 一般社団法人オクシズベース (静岡市葵区)  
事業費: 100,000円  
助成額: 100,000円  
実施期間: 2022年10月1日～2022年10月12日

概要: 複数箇所土砂崩れが起きた静岡市葵区玉川地区で、町内会や重機の操作を行う玉川きこり社と連携して土砂や材木の撤去作業を行いました。



成果: 直接受益者 4名、間接受益者 200名  
住宅・敷地内に流入した土砂の撤去 3件、  
橋に引っかかっていた流木のカット 1件



## 2022災害支援基金助成

### 2022年度 プロジェクト6

#### 令和4年台風15号災害における静岡県内家屋の清掃消毒作業事業

団体名：一般社団法人四番隊(千葉県袖ヶ浦市)  
事業費：159,927円  
助成額：100,000円  
実施期間：2022年10月1日～2022年10月31日

概要：静岡市葵区にて、泥に浸かった住宅や浸水した住宅の清掃消毒作業(床面剥がし、床下の泥出し、清掃、消毒)を実施しました。



成果：直接受益者数 10名  
(間接受益者数 40名)  
10月2日(日)、9日(日)～10日(月)、15日(土)～16日(日)、  
22日(土)～23日(日)、29日(土)～30日(日)延べ21名  
参加、連携団体：コミサポひろしま

### 2022年度 プロジェクト8

#### 台風15号静岡県復旧支援

団体名：災害支援 ONE TEAM(神奈川県横浜市鶴見区)  
事業費：506,000円  
助成額：100,000円  
実施期間：2022年9月30日～2022年12月31日

概要：静岡市清水区で、現地調査・ヒアリング・ニーズ把握、住宅の壁剥がしや床下のブラッシング・消毒、災害ゴミの搬出運搬処分等を実施しました。

成果：発災から40件近くの被災者宅にて延べ300名近い仲間の皆様にご協力を賜わり復旧作業を完了・継続含め着手することが出来ました。

### 2022年度 プロジェクト7

#### 令和4年台風15号静岡・清水区生活復旧支援プロジェクト

団体名：NPO法人ユナイテッドかながわ(神奈川県大和市)  
事業費：131,923円  
助成額：100,000円  
実施期間：2022年9月25日～2022年12月22日

概要：静岡市清水区で生活支援や住居の泥出しや清掃・消毒作業等を行いました。

- 成果：直接受益者 約100名
- ミネラルウォーターの搬送・配布  
3日間延べ作業人数 13名
  - 住宅の泥出し、清掃・断熱材取り出し・水抜き・消毒・送風機設置・乾燥等  
19日間延べ作業人数 79名
  - その他現地調査、資機材搬送、倉庫清掃等  
6日間延べ作業人数 13名



## ～つなぐ静岡バトンプロジェクト～スマートサプライ

2022年9月23日に発生した台風15号で被災された方への物資支援として、静岡県災害ボランティア本部と地域デザインカレッジ修了生情報共有会議と協働で【～つなぐ静岡バトンプロジェクト～スマートサプライ】を行いました。

当財団はNPOの支援窓口として以下の団体を支援しました。

- ・放課後等デイサービス『ここ』(NPO法人清水障害者サポートセンターそら)
- ・大井川流域の復旧活動支援プロジェクト(NPO法人クロスメディアしまだ)
- ・【突風被害】NPO法人御前崎災害支援ネットワークプロジェクト
- ・洗濯代行支援プロジェクト(しずおか子育て防災ネットワーク)



## さまざまな寄付のカタチ

### ネンイチ 2022 (2021年度助成事業活動報告会)

2022年11月25日(金)にネンイチ2022(2021年度助成事業活動報告会)を開催しました。今回も新型コロナの影響を踏まえ、ふじのくにNPO活動支援センターとZoomのハイブリッド形式で、17団体に発表いただきました。

報告会の様子は当財団ホームページからご覧いただけます。



### 寄付付き自販機

自動販売機で飲料を購入するだけで、気軽に寄付をすることができます。2022年度は、総額273,773円の寄付をいただきました。

以下の県内各所・組織に設置していただいています。(敬称略)

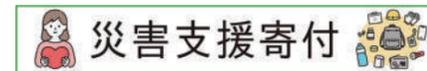
- 📌 **ダイドードリンク自動販売機**  
静岡県立総合病院(静岡市葵区)  
介護老人保健施設シーサイド浜当目(焼津市)  
トヨタユナイテッド静岡(株)(静岡市葵区、掛川市)  
カナエ工業(株)(富士宮市他)  
常葉大学静岡草薙キャンパス(静岡市清水区)  
(株)朝日メディアブレーン(静岡市葵区)  
スルガ銀行(株)(静岡市葵区)  
静岡県浜松内陸コンテナ基地内(浜松市東区)  
特別養護老人ホーム大富陽光園(焼津市)  
(一社)草薙カルテッド(静岡市清水区)  
静岡医療専門学校(静岡市駿河区)  
星光社印刷(株)(静岡市駿河区)  
静岡産業大学(藤枝市)  
レカムジャパン(株)(静岡市葵区)

- 📌 **コカ・コーラボトラーズジャパン自動販売機**  
戸田書店富士店(富士市)  
富士山こどもBASE(富士宮市)

### 災害支援寄付

2022年9月23日に発生した台風15号は静岡県中西部に甚大は被害をもたらしました。当財団では、翌日9月24日に災害支援寄付募集を開始しました。

<https://congrant.com/project/shizuokafund/2788>



### 書き損じハガキ・切手

余った年賀状やハガキ・書き損じハガキ、未使用の切手を送っていただき、換金して寄付とさせていただきます。2022年度はトヨタモビリティパーツ(株)静岡支社様、錦野クリニック様等から、618枚34,067円分の寄付をいただきました。



### 寄付付き商品

商品を購入することで、売り上げの一部を寄付することができます。(敬称略)

- 📌 **静岡トヨタ自動車(株)**  
ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、燃料電池自動車、バッテリー式電気自動車(39車種)
- 📌 **静岡信用金庫**  
SDGs応援定期預金「チャレンジ!ゼロカーボン」  
定期預金「家康公からの贈り物」
- 📌 **シーラック(株)**  
「バリ勝男くん。」(食料品)
- 📌 **(株)季咲亭**  
静岡めんま
- 📌 **(株)CPコスメティクス**  
ラフレンドリー ポタニカル(化粧品)
- 📌 **三島信用金庫**  
SDGs応援定期2022
- 📌 **(株)静岡中央銀行**  
しずちゅうSDGs私募債
- 📌 **清水湊会**  
2023年4月2日開催  
チャリティーチケット



### チャリボン

家庭で眠っている本やCD、DVD、ゲームをご寄付いただくと、当財団を通じて県内のNPO活動に助成・支援される仕組みです。

2022年度は、12件・35,537円の寄付をいただきました。(敬称略)

- ・静岡県職員組合事務所
  - ・ふじのくにNPO活動支援センター
  - ・(株)静岡朝日テレビ
  - ・静岡信用金庫
  - ・静岡県労働金庫労働組合 等
  - ・静岡県議会事務所 等
- 30ヶ所以上に古本回収箱を設置



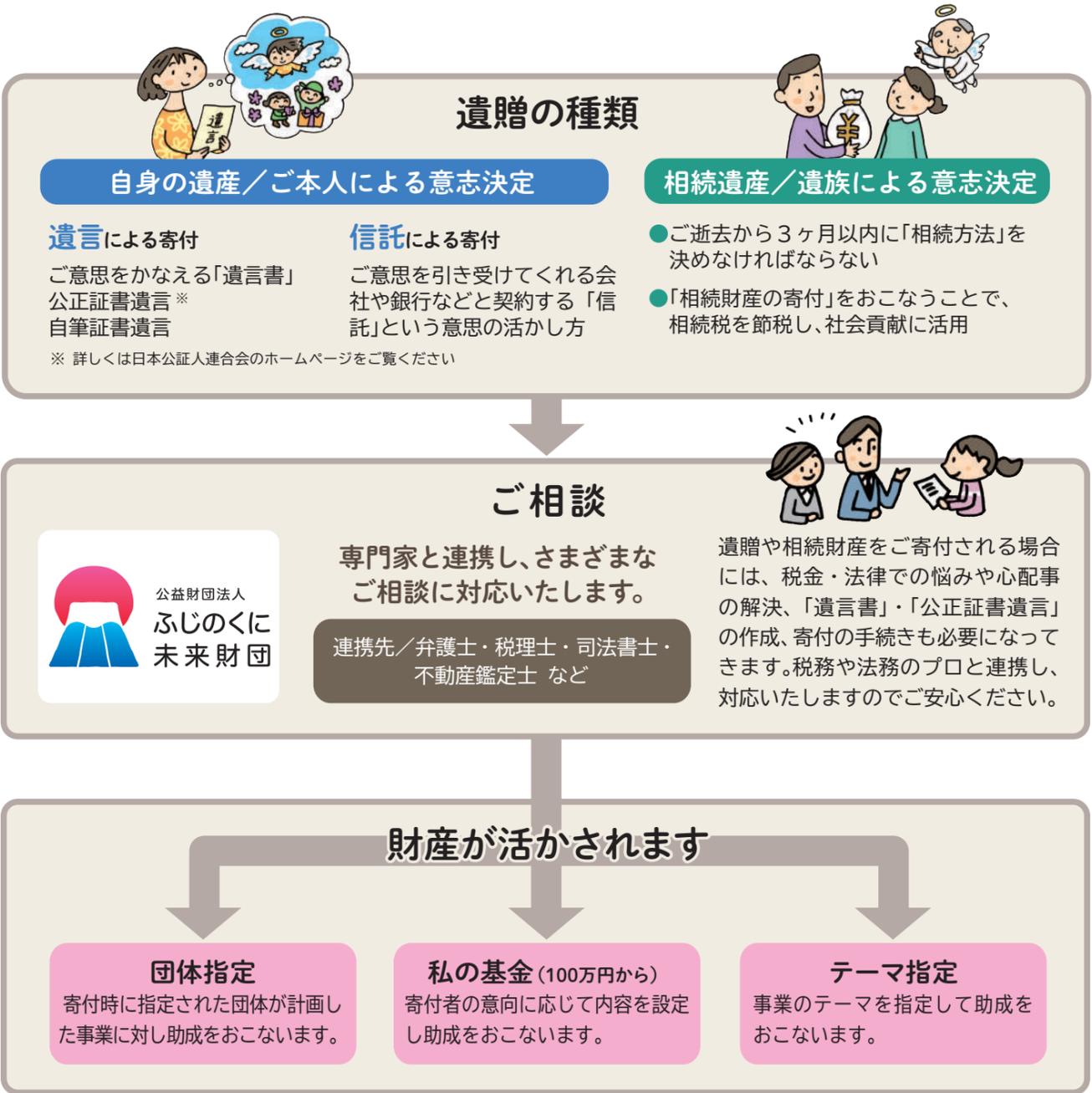
Thank you!

# 遺贈 遺贈寄付

自分が暮らす・育った「しずおか」にありがとうの気持ちを込めて

## ●遺贈寄付とは？

遺言書をつくり、遺産を特定の人や団体に贈与することを「遺贈」といいます。  
 「ふじのくに未来財団への遺贈」をしていただくことで生涯で築かれた財産を静岡の未来のために役立てることができます。  
 遺贈のご意思是、遺言書を残すことではじめて実現することができます。遺贈に関するご相談から執行まで、専門家と共にサポートします。

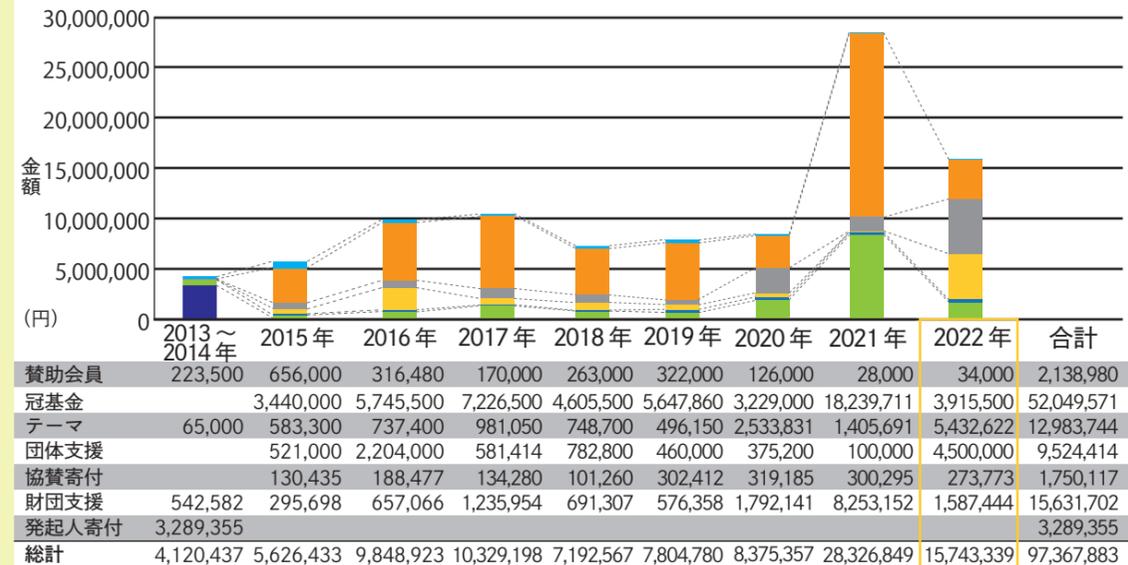


遺贈寄付による冠基金「弥栄(いやさか)基金」(p. 6、p. 7)、遺贈寄付によるテーマ指定「動物愛護」(p. 9)があります。

## 会計報告

### 寄付金の内訳と推移

- 賛助会員
- 冠基金
- テーマ
- 団体支援
- 協賛寄付
- 財団支援
- 発起人寄付



### 貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
<b>I 資産の部</b>		<b>II 負債の部</b>	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金預金	3,075,628	未払金	1,942,114
未収金		預り金	939,141
前払費用	46,000	未払消費税	593,400
流動資産合計	3,121,628		
2. 固定資産		負債合計	3,474,655
基本財産	3,000,000	<b>III 正味財産の部</b>	
特定資産	28,850,499	1. 指定正味財産	31,850,499
その他固定資産	86,000	2. 一般正味財産	-267,027
固定資産合計	31,936,499	正味財産合計	31,583,472
資産合計	35,058,127	負債及び正味財産合計	35,058,127

### 正味財産増減計算書

2022年4月1日～  
2023年3月31日

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
運用益	386	259	127
受取会費	34,000	28,000	6,000
事業収益	23,177,850	20,240,100	2,937,750
受取寄附金	12,172,842	13,450,715	-1,277,873
雑収益	65	42	23
経常収益計	35,385,143	33,719,116	1,666,027
(2) 経常費用			
事業費	34,725,610	33,037,850	1,687,760
管理費	981,642	810,933	170,709
経常費用合計	35,707,252	33,848,783	1,858,469
当期一般正味財産増減額	-322,109	-129,667	-192,442
一般正味財産期首残高	55,082	184,749	-129,667
一般正味財産期末残高	-267,027	55,082	-322,109
<b>II 指定正味財産の部</b>			
当期指定正味財産増減額	3,536,497	14,848,134	-11,311,637
指定正味財産期首残高	28,314,002	13,465,868	14,848,134
指定正味財産期末残高	31,850,499	28,314,002	3,536,497
<b>III 正味財産期末残高</b>			
	31,583,472	28,369,084	3,214,388

※詳細な活動報告、会計報告は、当財団ホームページの「情報公開」ページでご覧いただけます。

Join us!

＊「地域社会のために何かしたい」という  
＊あなたの思い、カタチにしませんか？

## 賛助会員および寄付のお願い

ふじのくに未来財団が  
静岡県の地域課題解決に貢献し続けられますよう、  
応援をお願い致します。

### ▲ 賛助会費の用途

全額、当財団の運営経費として活用させていただきます。

賛助会費 個人 3,000円 団体 10,000円

### ▲ 当財団の賛助会費・寄付は税制優遇の対象となります。

### ▲ 特典

- ・社会貢献情報や財団の事業・報告書などの情報をお送りします。
- ・ご希望に応じ、社会貢献をはじめ NPO 活動や事務などの個別相談の機会をご提供します。

### 【お申し込み方法】

- ①銀行振込 ②現金 ③オンライン決済  
(クレジット決済)



※銀行振込・現金の場合は、賛助会員申込書に必要事項をご記入の上、メールまたは FAX でお送りください。「賛助会員申込書」は当財団のウェブサイトからダウンロードしていただけます。

### 【振込先口座番号】

口座名義：公益財団法人ふじのくに未来財団  
フリガナ：ザイ) フジノクニミライザイダン

▲ ゆうちょ銀行 二三八支店 普通 5107026  
(ゆうちょ銀行からは 記号 12300 番号 51070261)

▲ 静岡信用金庫 本店営業部 普通 0274793

▲ 静岡銀行 駅南支店 普通 0915832

▲ 静岡県労働金庫 本店営業部 普通 4502910

▲ 島田掛川信用金庫 本店営業部 普通 0225836

▲ 沼津信用金庫 本店 普通 0998070

テーマや基金名を自由に設定

冠基金 (100万円以上)



応援したい地域課題がある

テーマ指定寄付



災害に備えて

災害支援寄付



応援したい団体がある

団体指定寄付



財団を応援したい

財団支援寄付



遺産を静岡の未来に

遺贈寄付

お香典・お花料

で寄付する



お気軽にお問い合わせください

TEL 054-665-8005



公益財団法人

ふじのくに未来財団

Fujinokuni Future Foundation

〒422-8076 静岡市駿河区八幡一丁目 2-21 KK ビル 101

TEL 054-665-8005

FAX 054-333-5481

✉ info@shizuokafund.org

ホームページ <http://www.shizuokafund.org>



ホームページ

### 【運営受託】

ふじのくに NPO 活動支援センター  
(静岡県)

〒422-8067 静岡市駿河区南町 14-1

水の森ビル 2 階

TEL 054-260-7601 FAX 054-260-7603

ふじのくに東部 NPO 活動支援センター  
(静岡県)

〒410-0801 沼津市大手町一丁目 1-3 沼津産業ビル 2 階

(静岡県東部県民生活センター内)

TEL 055-951-8500 FAX 055-952-1433

✉ fnc@shizuokafund.org (センター共通)

FNC  
Fuji no kuni NPO Center



Facebook ページ

FNC  
Fuji no kuni NPO Center